

## 二学期に頑張りたいこと

僕たち一年生は入学して五ヶ月が経ちました。僕には四月当初からこの一年間を通して、達成したいと思っていることがあります。それは勉強と部活動を両立し、どちらも伸ばすということです。そのために、一学期の終業式のあと、僕は四十四日間の夏休みとこれから始まる二学期をどのように過ごすべきか考えました。

まずは、夏休みです。みなさんはこの夏休み期間を長いか短い、どちらにとらえますか。ぼくは短いというふうにとらえました。理由は、楽しい毎日を同じリズムで過ごしていると、あっという間に時間が過ぎてしまうからです。だからこそ、計画的に宿題も部活動も頑張るということが大切なんだと思います。勉強では、五教科の宿題は八月前半には終わらせ、課題テストに無Kえた二周目に取り組みました。部活動では野球部に所属しています。学校ではもちろん、試合でより良いイメージが作れるように、家出空き時間を見つけて素振りをしました。結果、勉強では家でやった模擬テストでは満点がとれるようになり、野球も自分のイメージ通りにヒットが打てるようになりました。短い夏休みも計画的に過ごすことで、自分の目標に一步近づけたと思います。

次に二学期についてです。二学期に頑張りたいことは二つあります。

一つ目は、定期テストです。一学期のテストでは、中間テストの悔しさを期末テストにぶつけ、良い順位を取ることができました。なので、前回同様に四千分以上勉強し、努力を忘れず良い結果を残したいです。

二つ目は、東中祭です。僕は学級委員という立場であり、パートリーダーも務めています。なので、音楽に関する技術面と、練習態度や姿勢に対する声かけの両方でみんなをまとめたいです。最後はどんな結果になっても、一人一人が全力を出し切れたことを、みんなでたたえ合いたいです。

今日から始まる二学期は、

何もわからなかった一学期を終えた一年生にとって、とても大切な学期です。二学期は、一学期と比べて、自分で考えて行動に移せるようになりたいです。このように、夏休みを振り返り、二学期につなげられるような生活をして、勉強と部活動の両立という目標を達成したいです。そして、クラスでは東中祭と言う行事を通して、成長できるようにしたいです。